

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 28 年 9 月 15 日 (2016.9.15)

【公開番号】特開 2015-33016 (P2015-33016A)

【公開日】平成 27 年 2 月 16 日 (2015.2.16)

【年通号数】公開・登録公報 2015-010

【出願番号】特願 2013-161696 (P2013-161696)

【国際特許分類】

H 0 4 N 13/04 (2006.01)

G 0 6 T 19/00 (2011.01)

G 0 2 B 27/22 (2006.01)

G 0 3 B 35/18 (2006.01)

B 4 1 J 29/42 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

G 0 3 B 35/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 13/04

G 0 6 T 19/00 F

G 0 2 B 27/22

G 0 3 B 35/18

B 4 1 J 29/42 F

H 0 4 N 1/00 1 0 6 B

G 0 3 G 21/00 3 8 6

G 0 3 B 35/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 7 月 29 日 (2016.7.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5】

前記画像劣化ステップでは、前記他の画像を構成する複数の画素のうち画素の値が、前記他の画像が色変換された印刷表色系で濃い側に閾値を超える画素に劣化処理を施し、当該劣化処理後の前記画素を前記主画像に合成する、ことを特徴とする請求項 2 乃至 4 のいずれか一項に記載の三次元画像表示用のプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 6】

前記仮想的な三次元画像は、前記複数の画像のそれぞれの分割圧縮画像が前記レンズの配列方向に沿って配列されることで構成され、

前記画像劣化ステップでは、前記他の画像のうち、前記主画像の分割圧縮画像の隣に配置された分割圧縮画像の当該主画像の分割圧縮画像寄りの端部に相当する部分に劣化処理を施し、当該劣化処理後の前記部分を前記主画像に合成する、ことを特徴とする請求項 2

乃至 5 のいずれか一項に記載のプログラム。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 7】

前記表示ステップでは、前記仮想的な三次元画像を印刷装置に印刷させる前に前記表示部にプレビューさせ、

前記画像劣化ステップでは、前記仮想的な三次元画像を前記印刷装置に印刷させる印刷モードが高画質モードの場合は低画質モードのときよりも前記劣化処理による画像の劣化度を低くする、ことを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか一項に記載の三次元画像表示用のプログラム。